

「ブックスタート」ってなに？

赤ちゃんの体の成長にミルクが必要のように、赤ちゃんの言葉と心の成長には、優しく語りかける時間が大切です。赤ちゃんはその中で、自分が守られ愛されていることを知ります。「ブックスタート」とは、肌のぬくもりを感じながら言葉と心を通わせ、掛け替えのないひとときを「絵本」を介して過ごすことを応援する運動です。一九九二年に英国バーミンガムで始まり、日本では二〇〇〇年に開催された「子ども読書年」推進会議で紹介されたことがきっかけとなり全国に広がりました。子どもができるだけ早い時期に言葉と活字に出会い、生涯にわたって読書を楽しむきっかけをつくりたいという強い願いも込められています。



健康福祉の里で本の紹介をする「わらべ」の皆さん

◆一歳児までの絵本選びのポイント
食べ物や動物など、子どもの好きな絵が登場するものや、擬音の繰り返しが出てくる本がお勧めです。

ありません。赤ちゃんの周りに居るお父さんやおじいさん、おばあさんなど家族の皆さんで、赤ちゃんをひざに抱っこして一緒に絵本を見てはどうですか。きっと、赤ちゃんと言葉と心を通わす大切なひとときになるはずですよ。

12月行事予定

- ◇第10回遠野小学校にぎやかコンサート 3日(日)午前10時30分開演 市民センター大ホール
- ◇ハートフルステージ～音楽と寸劇で「人権」を考える集い 3日(日)午後1時開演 あえりあ遠野中ホール
- ◇子どもとスポーツの未来を考える会 10日(日)午後1時 市民センター講義室
- ◇第23回東北地方民俗学研究会合同研究会 10日(日)午後1時、11日(日)午前9時 図書館視聴覚ホール
- ◇市地域婦人団体協議会歳末助け合い演芸大会 11日(日)午前9時30分 市民センター大ホール
- ◇全日本アンサンブルコンテスト遠野地区大会 18日(日)午前9時開会 市民センター大ホール
- ◇教育委員会定例会 22日(木)午後1時30分 あえりあ遠野こぶし

シリーズ 1 野の草・木 ゲンノショウコ ふろうそう科



道端によく生えている多年生草本です。茎は地面をはうか、やや直立。茎は手のひら状に3～5つに大きく裂けています。夏場に枝先や葉の付け根から、ウメの花に似た白が薄紫色の花を咲かせます。花が終わると口ばしのような実を付け、熟すと実の根元か

らクルンと外に巻いて種子を遠くに飛ばします。薬草で、腹痛や下痢によく効きます。採って日干しにしておき、必要に応じてせんじて飲みます。名前は「現の証拠」からきています。

(上組町・青柳恵之)

図書館・博物館だより

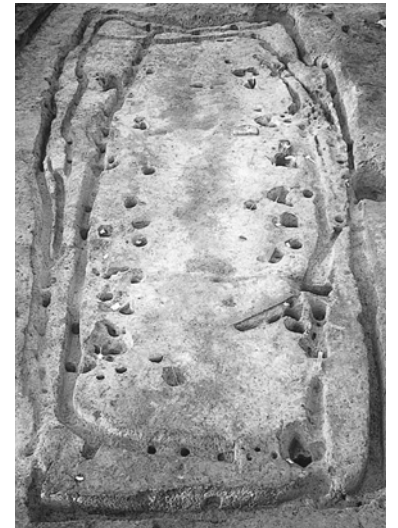
☎ 62-2340

◆新着図書

- ◆一般向け
 - ▽魔王(伊坂幸太郎)▽ネクロポリス(恩田陸)▽きみの友だち(重松清)▽恋せども、愛せども唯川恵)▽此処彼処(川上弘美)▽あの日にドライブ(荻原浩)▽三番手の男(童門冬二)▽ハルカ・エイティ(姫野カオルコ)▽みんな一緒にバギーに乗って(川端裕人)▽包丁人轟桃次郎(鯨統一郎)▽激流(柴田よしき)▽信長が宿敵本願寺頭如(鈴木輝一郎)▽Bランクの恋人(平安寿子)
- ◆子ども向け
 - ▽土をつくる生きものたち(谷本雄治)▽わたしたちの帽子(高樓方子)▽ぼくはにんじやのあやし丸(広瀬寿子)▽友だちになろうよ、パウマンおじさん(ピート・スミス)▽ありがとうのえほん(フランソワーズ)▽あそびましょ(もりやまみやこ)▽くまとクマ松成(真理子)
- ◆催し物案内
 - ▽子ども映画会▽1月

遠野風土記

綾織新田遺跡は、今から約六千年前の縄文時代前期の集落跡です。平成十年から本格的な発掘調査が始まり、縄文時代前期の大型住居跡が多数発見されたことから注目を集めるようになりまし。市は、平成十一年に遺跡の保存を決定しました。二度にわたり開催した遺跡の現地説明会には、延べ二千人が訪れ、テレビや新聞などで大きく報道されました。綾織新田遺跡は、集落全体の様子をはかの遺跡では確認されたことがないほど良好な状態で保存されています。



国指定史跡 綾織新田遺跡

した。集落の中央には広場があり、その周りを囲むようにして大型住居十七棟と小型建物や道路などが作られていました。縄文時代の住居は、地面を円形(直径約五メートル)に五〇～六〇センチ掘り下げ、そこに柱を立て、アシやカヤなどで屋根を作っていました。綾織新田遺跡の住居は長方形で幅四・六メートル、長さ八・十四メートルの大きさがあり、一般的な住居の三～五倍の大きさです。

平成14年12月9日指定
所在地 綾織町新田
所有者 市

平成18年成人式「はたちのつどい」のお知らせ



三本締めで締めくくった昨年の成人式

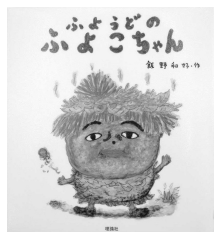
- ◆日 時=平成18年1月8日(日) 午後1時開場 午後2時開会
 - ◆会 場=市民センター大ホール
 - ◆対象者=昭和60年4月2日から昭和61年4月1日に生まれた人
- ◎対象者で市外に住所がある人は、12月9日(金)までに市民センター社会教育課に住所・氏名などを知らせてください。市内に住所がある人と併せて、12月下旬にはがきで詳しい内容をお知らせします。
- 問い合わせ先=市民センター社会教育課青少年係 (☎4413内線 273、276)

おすすめしたい本



「東京奇譚集」 村上春樹 著

東京を舞台にした奇妙で不思議な話を五編収録。わたしたちの日常に潜む不安や恐怖にどう向き合うのか、著者の前向きな姿勢が示されている一冊です。



「ふようどのふよこちゃん」 飯野和好 著

林の落ち葉からたつぷりと栄養をもらったふようどのふよこちゃん。しかし、山里からはだんだんと自然が失われて…。自然の大切さについて考えさせられる絵本です。